

鎌ヶ谷市総合基本計画 後期基本計画実績報告書

～かまがやレインボープラン21～

緑とふれあいのあるふるさと 鎌ヶ谷
(平成23年度～令和2年度)

令和3年10月

鎌ヶ谷市

目 次

はじめに・・ 1

第 1 鎌ヶ谷市総合基本計画の概要

1 構成及び計画期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

2 基本構想の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

3 後期基本計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

4 実施計画の概要及び事業費の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

第 2 鎌ヶ谷市総合基本計画後期基本計画の取組成果

1 重点政策等の主な実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

2 主な事業実績の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 2

3 成果指標の達成度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 4

第 3 鎌ヶ谷市総合基本計画後期基本計画の総括・・・・・・・・・・・・ 3 2

はじめに

平成23年度から令和2年度までの10年間を計画期間とする「鎌ケ谷市総合基本計画後期基本計画」は、市民と行政が目標を共有し、協働で達成する計画として、平成22年2月に策定したところです。

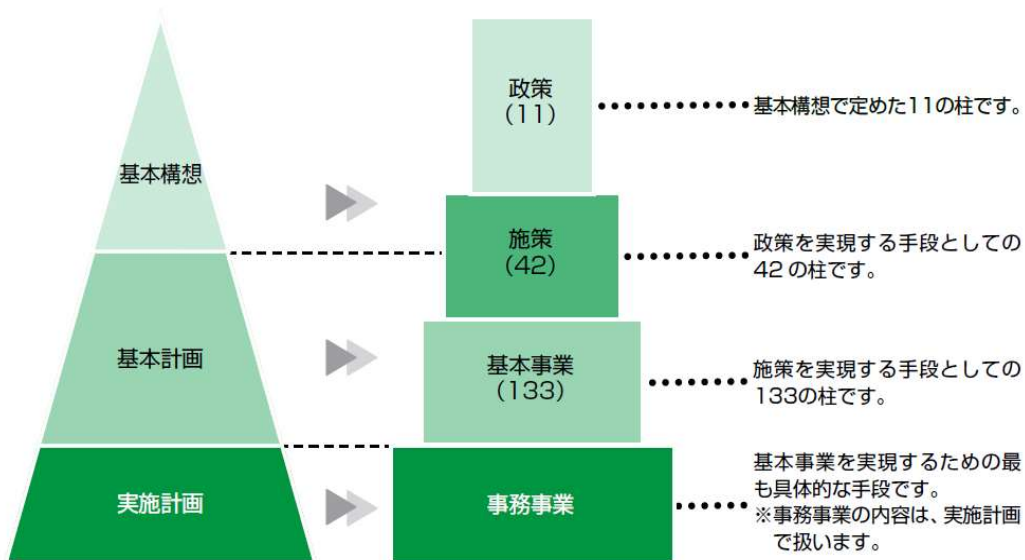
この後期基本計画に掲げた施策のねらい（めざす姿）を達成するため、第1次実施計画から第4次実施計画（補正版）を策定し、最適な事務事業を示したうえで、必要な経費を予算計上し、まちづくりを推進してきたところです。

この報告書は、令和2年度をもって、後期基本計画の計画期間が満了となるため、重点政策等の主な実績、成果指標等の達成度、多額の経費に関する事業費の推移などについて、その結果をまとめたものとなります。

第1 鎌ケ谷市総合基本計画の概要

1 構成及び計画期間

鎌ケ谷市総合基本計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3層構成とするとともに、分野別計画では、「政策」「施策」「基本事業」「事務事業」の4つに体系化しています。



(1) 基本構想

基本構想は、まちづくりの基本理念や21世紀の鎌ケ谷市の姿、それを実現するための基本目標と施策の基本方向などを示し、最も基本的な市政運営の指針となるものです。

計画期間は、平成13年度から令和2年度までの20年間となっています。

(2) 基本計画

基本計画は、基本構想に掲げた施策の基本方向に基づき、各施策の基本方針や内容などを示すもので、基本構想を具体化した施策推進の指針となります。

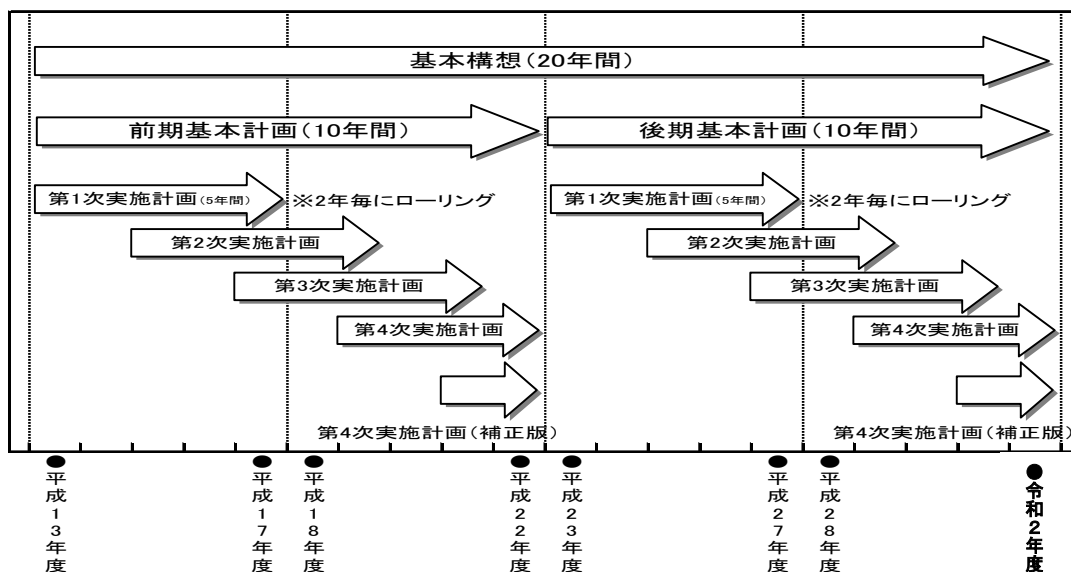
計画期間は20年間であり、平成13年度から平成22年度を前期基本計画、平成23年度から令和2年度を後期基本計画としています。

(3) 実施計画

実施計画は、基本計画に掲げた施策のうち、当面の行財政能力の中で実施する最適な事務事業を示すもので、予算編成の指針となるものです。

計画期間は5年間とし、平成13年度から原則として2年のローリング方式(※)により見直しを行っていますが、「後期基本計画」においても同様の取扱いをしています。

※「ローリング方式」・・・実施計画と基本計画の間の相違を定期的にチェックし、計画を修正する方式



2 基本構想の概要

基本構想は、「第1章 まちづくりの基本理念」「第2章 21世紀の鎌ヶ谷市の姿」「第3章 基本目標と施策の基本方向」「第4章 基本構想の推進のために」で構成され、まちづくりの基本理念として、「人間尊重・市民生活優先」とし、都市像を「緑とふれあいのあるふるさと 鎌ヶ谷」と定めています。

なお、この都市像を達成するため、3つの基本目標と11の施策の基本方向（政策）を定めています。

<基本目標と施策の基本方向の構成>

基本目標		施策の基本方向（政策）	
1	「健康で生きがいのある福祉・学習都市」をめざして	1-1	誰もが健康に暮らせる生涯福祉社会をつくります 重点政策
		1-2	生きがいのある暮らしができる生涯学習社会をつくります
		1-3	人間性豊かな子どもの育成環境をつくります 重点政策
		1-4	個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります

2	「自然と社会が調和する 環境共生都市」をめざして	2-1	人と自然にやさしい地域社会をつくりま す
		2-2	快適な暮らしの環境をつくりま す
		2-3	安全に暮らせる社会システムをつくりま す 重点政策
3	「躍動感と魅力あふれる 交流拠点都市」をめざして	3-1	魅力あふれるまちづくりを進めま す 重点政策
		3-2	都市活動を支える交通網整備を進めま す
		3-3	活力ある産業を育成しま す
計画の実現のために		4-1	計画の実現のために

3 後期基本計画の概要

この計画は、「基本構想」を実現するために、鎌ヶ谷市のまちづくりの基本的な方向を総合的、体系的に示すとともに、市政運営の指針となるものです。

その特徴として、「分かりやすい計画」「行政だけでなく市民との協働で達成する計画」「計画策定後も評価と進行管理を絶やさぬ計画」を備え、特に優先的・重点的な取組みとして、4つの重点政策（「誰もが健康に暮らせる生涯福祉社会をつくりま
す」「人間性豊かな子どもの育成環境をつくりま
す」「安全に暮らせる社会システムをつくりま
す」「魅力あふれるまちづくりを進めま
す」）を定めています。

また、施策ごとに目的や目標を明確にするため、「施策のねらい（めざす姿）」とその達成度を具体的に測るため、「成果指標」を定めています。

＜施策の体系＞

基本目標 1	「健康で生きがいのある福祉・学習都市」をめざして		
	政策 1-1	誰もが健康に暮らせる生涯福祉社会をつくりま す	重点政策
		施策 1 地域で支えあう福祉社会の形成	
		施策 2 いきいきとした高齢社会の形成	
		施策 3 健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	
		施策 4 社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進	
		施策 5 安心して暮らせる社会保障の充実	
		施策 6 健康を支える保健・医療の充実	

	政策 1-2	生きがいのある暮らしができる生涯学習社会をつくります	
		施策 1	いきいきとした生涯学習の推進
		施策 2	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
		施策 3	芸術・文化の振興
	政策 1-3	人間性豊かな子どもの育成環境をつくります	重点政策
		施策 1	豊かな人間性を育む幼児教育の充実
		施策 2	生きる力を育てる義務教育の充実
		施策 3	児童・生徒の健康と安全の確保
		施策 4	高等教育の充実
		施策 5	青少年の健全育成
	政策 1-4	個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	
		施策 1	個性豊かなコミュニティづくり
		施策 2	市民生活を支える地域情報化の推進
	施策 3	男女共同参画社会づくり	
	施策 4	世界と結びつく国際化の促進	
基本目標 2 「自然と社会が調和する 環境共生都市」をめざして			
	政策 2-1	人と自然にやさしい地域社会をつくります	
		施策 1	環境保全の促進
		施策 2	循環型社会の構築
	政策 2-2	快適な暮らしの環境をつくります	
		施策 1	良好な住宅の整備
		施策 2	快適な公園・緑地環境の整備
		施策 3	うるおいある河川・水路の整備
		施策 4	上・下水道の整備
		施策 5	環境衛生の充実
	政策 2-3	安全に暮らせる社会システムをつくります	重点政策
		施策 1	交通安全の推進

		施策 2 防犯対策の促進
		施策 3 防災対策の強化
		施策 4 消防力の強化
基本目標 3	「躍動感と魅力あふれる 交流拠点都市」をめざして	
	政策 3-1	魅力あふれるまちづくりを進めます 重点政策
		施策 1 広域交流拠点の整備
		施策 2 鉄道新線開業等に対応した新市街地の整備
		施策 3 質の高い既成市街地の整備
		施策 4 鎌ヶ谷市の魅力あふれるまち並みづくり
	政策 3-2	都市活動を支える交通網整備を進めます
		施策 1 安全でゆとりある道路の整備
		施策 2 利便性の高い公共交通体系の充実
	政策 3-3	活力ある産業を育成します
		施策 1 都市農業の育成
		施策 2 魅力ある商業の育成
		施策 3 活力ある工業の育成
		施策 4 安心できる消費生活の推進
計画の実現のために		
	政策 4-1	計画の実現のために
		施策 1 地方分権と市民参加の推進
		施策 2 効率的で健全な行財政運営の推進
		施策 3 広域行政の推進

4 実施計画の概要及び事業費の推移

本計画は、後期基本計画で示した施策の体系に基づき、実施すべき施策・事務事業の年次計画を定めるものであり、計画期間における各年度の行政運営及び予算編成の指針となります。

また、計画の適切な執行に期するため、各事務事業の進捗状況と「後期基本計画」に掲げた「施策の成果目標値」の達成状況等を把握するなどの進行管理を行います。

本計画の策定にあたっては、主に次の事項に配慮しています。

- (1) 「前期基本計画」における「実施計画」では、事業費500万円以上の事務事業を「実施計画事業」としてきましたが、事業費の多寡に関わらず、すべての施策について、目的（めざす姿）達成のための手段（事務事業）を明記しています。
- (2) 「協働で達成する計画」とするために、市民・事業者が役割を担うために行政がとる方策を明記しています。
- (3) 「目的を達成するために有効な手段の選択」という視点で、スクラップ&ビルドを行い、「目的達成のため、計画期間中に優先的に実施する」とした事務事業を掲げています。

＜「多額の経費を要する事業等」の推移＞

(単位：千円)

種別	年度	事業数 (件)	計画額	決算額		
				総事業費	財源内訳	
					特定財源	一般財源
第1次 実施計画	H23	78	4,579,578	3,392,336	1,880,897	1,511,439
	H24	78	4,072,335	3,971,936	2,539,562	1,432,374
第2次 実施計画	H25	86	7,230,065	6,876,587	5,399,315	1,477,272
	H26	75	6,944,081	6,121,991	4,335,656	1,786,335
第3次 実施計画	H27	66	6,498,915	5,410,073	3,798,935	1,611,138
	H28	77	6,856,019	6,304,340	4,301,307	2,003,033
第4次 実施計画	H29	74	4,849,734	3,538,776	2,611,763	927,013
	H30	67	4,553,326	3,661,204	2,682,379	978,825
第4次 実施計画 (補正版)	R1	75	5,070,153	3,456,312	2,587,346	868,966
	R2	86	6,302,243	4,257,303	2,926,926	1,330,377
合計			56,956,449	46,990,858	33,064,086	13,926,772

第2 鎌ヶ谷市総合基本計画後期基本計画の取組成果

1 重点政策等の主な実績

(1) 安全・安心

- ① すべての避難所への備蓄倉庫の設置
- ② 貯留池の整備（南初富二丁目、南初富五丁目、串崎新田の一部）
- ③ 消防本部庁舎の完成（建て替え）
- ④ くぬぎ山消防署の完成（建て替え）
- ⑤ すべての公共施設の耐震改修が終了
- ⑥ マンホールトイレの設置完了



市民体育館の防災倉庫



南初富二丁目貯留池



消防本部庁舎の完成（建て替え）



くぬぎ山消防署の完成（建て替え）



市庁舎免震工事



マンホールトイレの設置

(2) 福祉

- ① 子ども医療費助成の拡充（市独自分、中学校3年生まで）
- ② 放課後児童クラブ専用施設の整備（4施設）
- ③ 7年連続で保育園の待機児童ゼロ（保育園12園、小規模保育事業10施設）
- ④ 障がい者向けの基幹相談支援センター（えがお）の供用開始
- ⑤ 特別養護老人ホームの開設（5施設）



鎌ヶ谷小学校放課後児童クラブ専用施設



五本松小学校放課後児童クラブ専用施設

中部小学校放課後児童クラブ専用施設



民間保育所の誘致例



小規模保育事業の認可例



障がい者向けの基幹相談支援センター「えがお」

(3) 教育

- ① 五本松小学校の校舎増築（図書室、音楽室、普通教室）
- ② 全小中学校のエアコン設置完了（普通教室、特別教室）
- ③ 全小中学校の耐震工事の完了（再掲）
- ④ 全小学校のトイレ完全洋式化（令和3年度末完成予定）
- ⑤ ALT（外国語指導助手）、ほほえみ先生、学校図書館司書の全小中学校配置
- ⑥ 理科支援員の全小学校配置
- ⑦ 全小中学校の楽器の更新
- ⑧ 全小中学校ICT環境整備完了
- ⑨ 学校給食センターの完成（PFI方式）



学校給食センターの見学の様子



学校給食センターの調理の様子



五本松小学校の図書室



全小中学校の楽器の更新



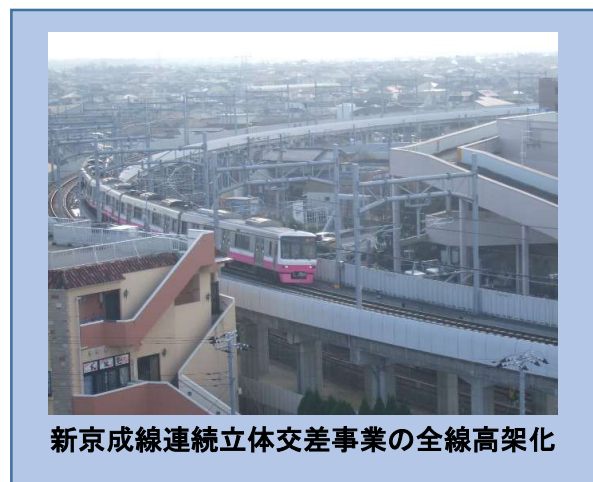
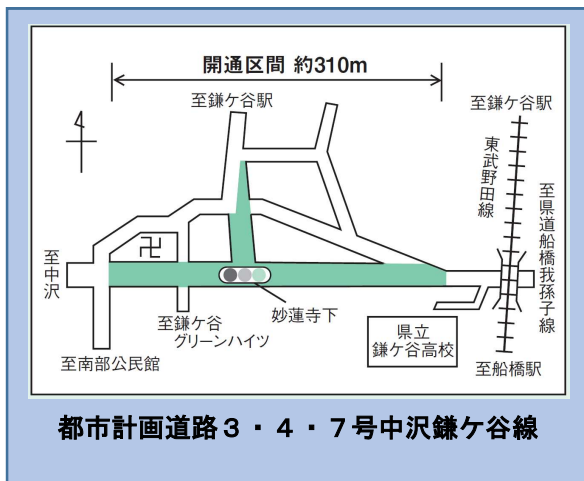
全小中学校ICT環境整備（授業の様子）



全小学校のトイレ完全洋式化

(4) 魅力あるまちづくり

- ① コミュニティバスの土日運行、増便の開始
- ② 東武鎌ヶ谷駅西口駅前広場の完成
- ③ 都市計画道路3・4・7号中沢鎌ヶ谷線の供用開始
- ④ 新京成線連続立体交差事業の全線高架化完了
- ⑤ 栗野地区公園（第一期整備区域）の供用開始
- ⑥ 緑道（市制記念公園～市民体育館）供用開始
- ⑦ 東道野辺ふれあいの森公園の整備完了



(5) その他

- ① きらり鎌ヶ谷市民会館の完成
- ② 市制記念公園内テニスコートの増設（3面から4面へ）
- ③ 弓道場・アーチェリー場の完成
- ④ 陸上競技場の改修（フィールド・トラック改修）



きらり鎌ヶ谷市民会館の完成



きらり鎌ヶ谷市民会館内のきらりホール



市制記念公園内のテニスコート



陸上競技場の改修（フィールド・トラック改修）

2 主な事業実績の推移

年 月	主な事業実績
平成23年4月	A L T（外国語指導助手）の全小中学校配置
平成23年6月	特別養護老人ホーム（初富の里）の開設
平成23年10月	都市計画道路3・4・7号中沢鎌ヶ谷線の一部供用開始
平成23年11月	鎌ヶ谷小学校第二放課後児童クラブ専用施設の供用開始
平成24年4月	民間保育所の誘致（鎌ヶ谷ピコレール保育園） 「ほほえみ先生」（特別な支援を必要とする子どもたちを支援する市の非常勤職員）及び学校図書館司書の全小中学校配置
平成25年12月	全小中学校の耐震工事の完了
平成26年2月	インターネット議会中継開始
平成26年3月	栗野地区公園（第一期整備区域）の供用開始 避難所備蓄倉庫の完成
平成26年4月	きらり鎌ヶ谷市民会館の完成 ※同施設にきらりホール、中央公民館、市民活動推進センター、 男女共同参画推進センター、多文化共生推進センターの設置 学校給食センターの完成 民間保育所の建替え（ふじのこ保育園） 市制記念公園内テニスコートの増設（3面から4面へ）
平成26年6月	弓道場・アーチェリー場の完成 特別養護老人ホーム（さつまの里）の開設
平成26年7月	東武鎌ヶ谷駅西口駅前広場の完成
平成26年8月	串崎新田貯留池の第3期工事完了
平成27年2月	消防本部庁舎の完成（建て替え）
平成27年3月	くぬぎ山消防署の完成（建て替え） 南初富5丁目貯留池の完成
平成27年4月	民間保育所の誘致（グローバルキッズ鎌ヶ谷園） 小規模保育事業の認可（5事業者）
平成27年5月	特別養護老人ホーム（コミュニティホーム くぬぎ山）の開設
平成27年6月	第四中学校の井戸付耐震性貯水槽完成
平成27年12月	全小中学校のエアコン設置完了（普通教室、特別教室） ※小学校：26年度完了、中学校：27年度完了
平成28年4月	理科支援員（理科の授業における観察・実験活動を支援する市の非常勤職員）の小学校全校配置 民間保育所の誘致（たかし保育園新鎌ヶ谷） 小規模保育事業の認可（1事業者）
平成28年7月	中沢多目的グラウンドの供用開始
平成28年11月	コミュニティバスの土日運行、増便の開始
平成29年2月	鎌ヶ谷小学校放課後児童クラブ専用施設の供用開始（2クラブ）

平成29年3月	緑道（市制記念公園～市民体育館）供用開始 ※26年5月から一部供用開始
平成29年6月	市庁舎免震工事の完了 ※すべての公共施設の耐震改修が終了
平成29年4月	小規模保育事業の認可（1事業者）
平成29年10月	新京成線連続立体交差事業（津田沼方面）の高架運行開始 障がい者向けの基幹相談支援センター（えがお）の供用開始
平成30年2月	五本松小学校の校舎増築（図書室、音楽室、普通教室） 特別養護老人ホーム（あかり）の開設
平成30年3月	中部小学校放課後児童クラブ専用施設の完成（2クラブ） 民間保育所の誘致（たかし保育園鎌ヶ谷大仏）
平成30年4月	小規模保育事業の認可（2事業者） 全小中学校で楽器更新の開始
平成30年10月	民間保育所の誘致（K's garden 鎌ヶ谷保育園）
平成30年12月	南初富2丁目貯留池の完成
平成31年3月	陸上競技場の改修（フィールド・トラック改修）
平成31年4月	小規模保育事業の認可（1事業者） 東道野辺ふれあいの森公園の整備完了
令和元年10月	しおかぜホール茜浜（斎場）の供用開始 ※四市複合事務組合（船橋市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市）
令和元年12月	新京成線連続立体交差事業（松戸方面）の高架運行開始 ※全線高架化の完了
令和2年1月	全小中学校のグランドピアノの更新
令和2年3月	きらりホール及び中央公民館に指定管理者制度の導入
令和2年4月	五本松小学校放課後児童クラブ専用施設の供用開始（2クラブ）
令和3年1月	全小中学校ICT環境整備完了 ※高速大容量の通信ネットワーク整備、児童生徒へ端末配付
令和3年3月	特別養護老人ホーム（アウル鎌ヶ谷）の開設
令和3年8月	マンホールトイレの設置完了 ※鎌ヶ谷中、東部小、初富小、五本松小、中部小、鎌ヶ谷小

3 成果指標の達成度

鎌ヶ谷市総合基本計画後期基本計画では、施策の「めざす姿」を評価するため分野ごとに「成果指標」を設定しており、原則として平成20年度を基準値、令和2年度を最終目標と定めています。

これまで成果指標を目安に施策の評価・検証を行い、その結果を市の取り組みに反映する進行管理を行っていましたが、各施策の取組の成果は次のとおりとなります。

各施策の達成度を客観的に捉えるために設定した「成果指標」の結果では、最終目標を達成できたA評価は、全指標のうち37.1%という結果に留まっています。

これは、後期基本計画の計画期間には、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、当初に想定したとおりの事業推進を行うことができなかった施策が多くあることから、10年間の取組みの最終的な評価として捉え難い面もあります。

このような想定しにくい外的要因の影響に鑑みれば、計画策定時の基準値（現状値）と同水準又は基準値より上昇した指標であるB評価が23.6%であり、A評価とB評価を合わせて60.7%と全体の6割を超えているという結果は、各施策の「めざす姿」の実現に向け一定の成果が得られたものと考えます。

《施策の成果指標の成果》

評価分類	指標数	割合
A評価	33	37.1
B評価	21	23.6
C評価	35	39.3
合計	89	100

※成果指標のうち、「まなびいネット利用件数」及び「新市街地整備事業着手地区数」は、計画途中で廃止となったため、評価対象外としています。

A評価：

令和2年度目標値を達成した指標

B評価：

令和2年度目標値を達成できなかったが、計画策定時の基準値（現状値）と同水準又は基準値より上昇した指標

C評価：

計画策定時の基準値（現状値）よりも低下した指標

政策	誰もが健康に暮らせる生涯福祉社会をつくります				
施策	地域で支えあう福祉社会の形成				
1	施策のねらい（めざす姿）				
	すべての市民が、地域で支えあい、助けあいながら生活しています。				
	指標①：福祉環境満足度（市民意識調査）（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	12.5 (20年度)	14.0	12.8 (30年度)	91.4%	B
	指標②：ボランティア登録団体会員数（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
1,511 (20年度)	1,600	1,078	67.3%	C	
施策	いきいきとした高齢社会の形成				
2	施策のねらい（めざす姿）				
	高齢者が生きがいをもち、その人らしく暮らしています。				
	指標①：65歳以上要介護認定率（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	13.0 (20年度)	15.5	16.7	92.8%	C
	指標②：趣味や習い事などを行っている高齢者の割合（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
60.7 (19年度)	増加	72.2 (元年度)	—	A	
施策	健やかに子どもが育つ児童福祉の推進				
3	施策のねらい（めざす姿）				
	地域ぐるみで子育てできる環境の中で、子どもが健やかに育っています。				
	指標①：合計特殊出生率				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	1.34 (20年)	1.34	1.22 (元年度)	91.0%	C
	指標②：保育所待機児童数（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	63 (20年度)	0	0	100%	A
	指標③：就学前人口に対する保育所入所率（％）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
15.0 (20年度)	18.0	32.4	180.0%	A	

施策	社会参加に向けた障がい者（児）福祉の推進				
4	施策のねらい（めざす姿）				
	障がい者（児）が、住み慣れた家庭や地域で安心して自立した生活をしています。				
	指標①：障害者手帳所持者のうち施設入所者を除いた割合（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	98.1 (20年度)	98.7	98.9	100.2%	A
	指標②：訪問系サービス利用者数（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	65 (20年度)	110	126	114.5%	A
	指標③：日中活動系サービス利用者数サービス利用者数（人）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
223 (20年度)	390	430	110.2%	A	
施策	安心して暮らせる社会保障の充実				
5	施策のねらい（めざす姿）				
	すべての市民が必要な社会保障制度を活用し、安心して暮らしています。				
	この施策は国の制度に基づいて推進していくため、国が行う施策の影響が大きく、市としての成果目標値は設定しません。				
施策	健康を支える保健・医療の充実				
6	施策のねらい（めざす姿）				
	すべての市民が生涯にわたって、健康で明るく、元気に暮らしています。				
	指標①：平均寿命（男）（歳）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	79.3 (17年)	延伸	80.9 (27年度)	—	A
	指標②：平均寿命（女）（歳）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	86.0 (17年)	延伸	87.2 (27年度)	—	A
	指標③：自分の健康に満足している率（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	49.5 (17年度)	55	58.5 (元年度)	106.3%	A
	指標④：乳児死亡率（人）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
6.3 (20年)	減少	1.5 (元年度)	—	A	

政策	生きがいのある暮らしができる生涯学習社会をつくります				
施策	いきいきとした生涯学習の推進				
1	施策のねらい（めざす姿）				
	市民が生涯を通じて学習に取り組み、その成果を地域で活かし、生きがいをもって生活しています。				
	指標①：生涯学習をしている市民割合（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	64.3 (20年度)	70.0	54.9 (30年度)	78.4%	C
	指標②：学習施設利用者数（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	362,895 (20年度)	400,000	122,851	30.7%	C
	指標③：図書館資料貸出数（冊）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
424,600 (20年度)	450,000	277,091	61.5%	C	
施策	生涯スポーツ・レクリエーションの振興				
2	施策のねらい（めざす姿）				
	スポーツをする市民が増え、一人ひとりが健康で明るい生活を送っています。				
	指標①：1年間継続してスポーツをしている市民割合（市民意識調査）（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	21.0 (20年度)	25.0	22.2 (30年度)	88.8%	B
	指標②：余暇時間にスポーツをしている市民割合（市民意識調査）（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	12.0 (20年度)	15.0	11.3 (30年度)	75.3%	C
施策	芸術・文化の振興				
3	施策のねらい（めざす姿）				
	地域に根ざした市民文化が創造され、その活動が広く展開されています。また、歴史、文化遺産が適切に保存・継承され、周知・活用されています。				
	指標①：市民文化祭等市主催芸術文化事業参加・発表者数（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	2,312 (20年度)	2,800	※ 0	※ 0%	C
	指標②：指定文化財数（件）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
29 (20年度)	32	32	100%	A	

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、イベントを実施しなかったため、実績値・達成率が0となっています。

政策	人間性豊かな子どもの育成環境をつくります				
施策	豊かな人間性を育む幼児教育の充実				
1	施策のねらい（めざす姿）				
	家庭、幼稚園・保育所、地域社会の連携が深まり、幼児たちがいきいきと活動しています。				
	指標①：市内幼稚園児・保育所児童数（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	3,396 (20年度)	3,500	3,188	91.0%	C
施策	生きる力を育てる義務教育の充実				
2	施策のねらい（めざす姿）				
	良好な学習環境の中で、児童・生徒がたくましく生きる力を身につけています。				
	指標①：少人数教育指導教員配置数（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	14 (20年度)	14	14	100%	A
	指標②：特別支援教育推進指導教員配置数（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	10 (20年度)	14	17	121.4%	A
	指標③：不登校児童生徒出現率（%）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	1.1 (20年度)	0.5	1.2	41.6%	C
	指標④：義務教育施設耐震化率（%）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
39.2 (20年度)	100	100	100%	A	

施策	児童・生徒の健康と安全の確保				
3	施策のねらい（めざす姿）				
	すべての児童・生徒が心身ともに健康で安全な学校生活を送っています。				
	指標①：学校災害件数の割合（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	6.0 (20年度)	5	4.8	104.1%	A
	指標②：子ども安心メール登録者数（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	5,494 (20年度)	7,000	5,610	80.1%	B
	指標③：学校給食残菜率（％）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
14.4 (20年度)	12.0	18.6	64.5%	C	
施策	高等教育の充実				
4	施策のねらい（めざす姿）				
	義務教育修了後の生徒が、その能力や適性に応じて幅広い進路選択ができています。 自己実現を図るための高度で専門的な学習環境が提供され、市民の学習ニーズが満たされています。				
	指標①：オープンカレッジかまがや参加者数（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	906 (20年度)	1,200	281	23.4%	C
施策	青少年の健全育成				
5	施策のねらい（めざす姿）				
	青少年が、社会性や社会規範を身につけ、自己を確立し、協調性や連帯感を育んでいます。				
	指標①：地域見守り活動従事者数（延べ）（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	1,151 (20年度)	1,300	1,125	86.5%	C
	指標②：ジュニアリーダースクラブ新規加入者数（人）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
3 (20年度)	3	9	300%	A	

政策	個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります				
施策	個性豊かなコミュニティづくり				
1	施策のねらい（めざす姿）				
	地域コミュニティ活動や、テーマに沿った市民活動が盛んに行われ、市民一人ひとりが地域社会の中で役割を認識しています。 地域のきずながあり、特色あるコミュニティが形成され、安心して暮らしています。				
	指標①：自治会加入世帯数（世帯）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	28,915 (20年度)	29,800	28,313	95.0%	C
	指標②：市民活動推進センター登録団体数（団体）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	69 (20年度)	105	91	86.6%	B
	指標③：過去1年間に地域活動をした市民割合（市民意識調査）（%）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
64.0 (20年度)	68.0	53.5 (30年度)	78.6%	C	
施策	市民生活を支える地域情報化の推進				
2	施策のねらい（めざす姿）				
	市民が情報通信システムを活用し、必要な情報を入手したり、時間や距離に制限されない交流をしています。				
	指標①：市ホームページ年間アクセス数（件）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	397,286 (20年度)	420,000	1,595,518	379.8%	A
	指標②：まなびいネット利用件数（件）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
48,928 (20年度)	56,000	※ —	※ —	※ —	

※令和元年度のシステム変更により、まなびいネットを停止したため、評価の対象外とし、実績値・達成率・評価を「—」としました。

施策	男女共同参画社会づくり				
3	施策のねらい（めざす姿）				
	男女がお互いに人間として平等に尊重されつつ、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮し、いきいきと暮らしています。				
	指標①：男女が平等であると考える市民割合（市民意識調査）（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	24.4 (20年度)	35.0	16.7 (30年度)	47.7%	C
	指標②：審議会等女性委員割合（％）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
23.2 (20年度)	30.0	27.8	92.6%	B	
施策	世界と結びつく国際化の促進				
4	施策のねらい（めざす姿）				
	市民による国際交流が盛んに行われています。 国際平和の意識が高く、様々な分野で国際化への対応が行われています。 外国人にも暮らしやすい鎌ヶ谷市になっています。				
	指標①：通訳ボランティア登録人数（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	25 (20年度)	30	22	73.3%	C
	指標②：姉妹都市ワカタネを知っている人の割合（市民意識調査）（％）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
54.9 (20年度)	65.0	45.0 (30年度)	69.2%	C	

政策	人と自然にやさしい地域社会をつくります				
施策	環境保全の促進				
1	施策のねらい（めざす姿）				
	市民一人ひとりの環境意識が高まり、身近な生活環境や自然環境、そして地球環境までに配慮した生活をおくっています。 市民・事業者・行政が協働して環境保全活動に取り組んでいます。				
	指標①：河川の水質BOD値（mg/L）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	13.9 (20年度)	5.0以下	5.6	89.2%	B
	指標②：市内全域の温室効果ガス排出削減率（%）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
— (2年度基準)	25	12.8 (30年度)	51.2%	B	
施策	循環型社会の構築				
2	施策のねらい（めざす姿）				
	市民の資源の保全に関する意識が高まり、市民・事業者・行政が協働して、ごみ減量化、リサイクルへの積極的な取り組みが進められています。				
	指標①：資源化率（%）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	25.1 (19年度)	上昇	20.3	—	C
	指標②：最終処分率（%）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
8.2 (19年度)	減少	8.1	—	A	

政策	快適な暮らしの環境をつくります				
施策	良好な住宅の整備				
1	施策のねらい（めざす姿）				
	市民が、良好な居住環境の下、良質な住宅で暮らしています。				
	指標①：工事完了検査率（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	76.5 (20年度)	100	90.0	90.0%	B
	指標②：無料耐震診断相談会申込者への診断実施率（％）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
100 (20年度)	100	100	100%	A	
施策	快適な公園・緑地環境の整備				
2	施策のねらい（めざす姿）				
	市民と行政が一体となって自然の緑地を保全し、さらに緑の空間の創造に取り組んでいます。				
	指標①：市民一人当たりの公園面積（㎡/人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
2.1 (20年度)	3.8	3.3	86.8%	B	
施策	うるおいある河川・水路の整備				
3	施策のねらい（めざす姿）				
	市民が水辺に親しみをもっています。 河川・水路等の整備が進み、市民が安心して生活できています。				
	指標①：浸水面積（ha）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	127.2 (20年度)	121.1	122.1	99.1%	B
	指標②：浸透樹設置個数（基）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
5,728 (19年度)	7,800	7,347	94.1%	B	

施策	上・下水道の整備				
4	施策のねらい（めざす姿）				
	すべての市民が、良質で安定した水を利用しています。 下水道（污水）が整備され、市民が衛生的な環境の中で生活しています。				
	指標①：上水道普及率（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	73.8 (19年度)	上昇	76.6	—	A
	指標②：下水道普及率（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	52.6 (20年度)	68.0	68.0	100%	A
	指標③：下水道水洗化戸数（戸）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
21,550 (20年度)	29,300	29,385	100.2%	A	
施策	環境衛生の充実				
5	施策のねらい（めざす姿）				
	市民が、清潔な生活環境で暮らしています。				
	指標①：生活排水処理率（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	73.0 (20年度)	94.2	81.9	86.9%	B

政策	安全に暮らせる社会システムをつくります				
施策	交通安全の推進				
1	施策のねらい（めざす姿）				
	子どもや高齢者等をはじめとしたすべての人が安心して快適に通行できる交通環境になっています。				
	指標①：交通事故発生件数（件）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	442 (20年)	349	249	140.1%	A
	指標②：人口千人当たりの交通事故死傷者数（人）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
4.9 (20年)	3.8	2.6	146.1%	A	
施策	防犯対策の促進				
2	施策のねらい（めざす姿）				
	市民が、犯罪のない明るい地域社会で安心して暮らしています。				
	指標①：刑法犯認知件数（件）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	1,498 (20年)	1,300	592	219.5%	A
	指標②：防犯パトロール隊団体数（団体）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
37 (20年度)	40	39	97.5%	B	
施策	防災対策の強化				
3	施策のねらい（めざす姿）				
	市民や企業、行政が一体となった防災活動が展開され、災害に強いまちになっています。				
	指標①：自主防災組織組織率（%）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	66 (20年度)	70	51	72.8%	C
	指標②：防災訓練参加延べ人数（人）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
1,334 (20年度基準)	10,300	13,394	130.0%	A	

施策	消防力の強化				
4	施策のねらい（めざす姿）				
	市民の生命、財産等の被害を最小限に抑える体制を整えています。				
	指標①：普通救命講習受講者数（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	2,059 (20年度)	10,000	9,655	96.5%	B
	指標②：住宅用火災警報器普及率（%）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	34.0 (20年度)	65.0	72.8	112.0%	A
	指標③：人口1万人当たりの出火率（件）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
3.6 (20年)	3.6	1.7	211.7%	A	

政策	魅力あふれるまちづくりを進めます				
施策	広域交流拠点の整備				
1	施策のねらい（めざす姿）				
	新鎌ヶ谷駅周辺地区は、交通結節点として、千葉県北西部を代表する躍動感と魅力ある交流拠点となっています。				
	指標①：新鎌ヶ谷駅乗降客数（1日あたり）（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	82,823 (20年度)	100,000	83,045	83.0%	B
	指標②：新鎌ヶ谷地区事業所数（件）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
164 (20年度)	270	267	98.8%	B	
施策	鉄道新線開業等に対応した新市街地の整備				
2	施策のねらい（めざす姿）				
	東京10号線延伸新線の整備を確かなものとするため、中沢地区などの市街地の整備の検討が進められています。				
	指標①：新市街地整備事業着手地区数（地区）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
0地区 (20年度)	1地区	※ —	※ —	※ —	
施策	質の高い既成市街地の整備				
3	施策のねらい（めざす姿）				
	賑わいと魅力あふれる中心市街地が形成されています。 自然と調和した質の高い居住環境が整備されています。				
	指標①：鎌ヶ谷市を住み良いと答えた市民割合（市民意識調査）（%）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	45.3 (20年度)	55.0	56.3 (30年度)	102.3%	A
	指標②：既成市街地整備事業着手地区数（地区）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
1 (20年度)	2	2	100%	A	
施策	鎌ヶ谷市の魅力あふれるまち並みづくり				
4	施策のねらい（めざす姿）				
	地域で話し合いがされ、愛着の持てる魅力あるまちの実現を目指しています。 魅力あるまち並みや恵まれた自然を活かした景観づくりが進められています。				
	指標①：市の景観への満足度（市民意識調査）（%）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
23.8 (20年度)	33.0	29.0 (30年度)	87.8%	B	

※平成25年9月に東京10号線延伸新線促進検討委員会が検討を終了し、解散したことから、評価の対象外とし、実績値・達成率・評価を「—」としました。

政策	都市活動を支える交通網整備を進めます				
施策	安全でゆとりある道路の整備				
1	施策のねらい（めざす姿）				
	道路利用者が、安全でゆとりある道路を円滑に利用することができます。				
	指標①：「道路の状況」不満足度（市民意識調査）（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	65.2 (20年度)	50.0	65.7 (30年度)	76.1%	C
	指標②：都市計画道路整備率（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
30.1 (20年度)	43.0	33.0	76.7%	B	
施策	利便性の高い公共交通体系の充実				
2	施策のねらい（めざす姿）				
	環境に配慮した公共交通を利用して、目的地まで円滑に移動できています。 連続立体交差事業等の進展により、交通渋滞が解消されています。				
	指標①：鉄道駅乗降客数（1日あたり）（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	181,914 (20年度)	200,000	159,077	79.5%	C
	指標②：市内バス利用者数（1日あたり）（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
1,794 (19年度)	2,000	1,313 (元年度)	65.6%	C	

政策	活力ある産業を育成します				
施策	都市農業の育成				
1	施策のねらい（めざす姿）				
	農業と市民とのふれあいが強化し、農業が持続的に発展する中で、農業生産が行われ、新鮮・安全・安心な食糧が提供されています。また、農地の有する多面的機能からも本市の魅力づくりに貢献しています。				
	指標①：販売農家数（戸）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	362 (17年度)	330	247	74.8%	C
	指標②：経営耕地面積（a）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
41,500 (17年度)	37,500	30,000	80.0%	C	
施策	魅力ある商業の育成				
2	施策のねらい（めざす姿）				
	消費者ニーズを的確にとらえ、より豊かな生活を提供する商業・サービス業が多数集積し、特に個性ある魅力的な個店には市外からも多くの消費者が訪れています。 また、高齢者へのきめ細かな対応など、商店街が地域とのつながりをより深めています。				
	指標①：年間商品販売額（千万円）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	8,645 (19年)	8,700	10,274 (28年)	118.0%	A
	指標②：小売業における売り場面積（㎡）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
90,354 (19年)	90,400	84,355 (28年)	93.3%	C	

施策	活力ある工業の育成				
3	施策のねらい（めざす姿）				
	企業が技術革新を進めるとともに、その技術や技能を継承発展させ、付加価値の高い製品を生み出し、市内外に販路を拡大させています。また、新たなニーズに対応したコミュニティビジネスや SOHO などの立地も進むなど、これまでの産業の集積と新しい産業の進出による調和が生まれています。				
	指標①：製造品出荷額（千万円）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	3,843 (19年)	3,900	3,471 (27年)	89.0%	C
	指標②：資金融資件数（件）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	18 (20年度)	40	21	52.5%	B
	指標③：無料職業紹介所の紹介による就職件数（件）				
基準値	目標値	実績値	達成率	評価	
122 (20年度)	120	55	45.8%	C	
施策	安心できる消費生活の推進				
4	施策のねらい（めざす姿）				
	消費者が安心して買い物をすることができています。 また、市民一人ひとりが環境と調和した消費行動を実践しています。				
	指標①：消費生活相談件数（件）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
131 (20年度)	300	670	223.3%	A	

政策	計画の実現のために				
施策	地方分権と市民参加の推進				
1	施策のねらい（めざす姿）				
	市民と行政が情報を共有し、共通の目標に向かってお互いの責任を自覚し、役割を分担しながら自らの選択と責任で協働のまちづくりをしています。				
	指標①：市政に関する情報を得られている市民割合（市民意識調査）（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	36.4 (20年度)	50.0	29.5 (30年度)	59.0%	C
	指標②：過去1年間に地域活動をした市民割合（市民意識調査）（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	64.0 (20年度)	68.0	53.5 (30年度)	78.6%	C
	指標③：市民の意見や要望が市政に反映されていると思う市民割合（市民意識調査）（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	31.3 (20年度)	50.0	22.3 (30年度)	44.6%	C
	指標④：市政への参加の機会が進んだと思う市民割合（市民意識調査）（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	18.1 (20年度)	33.0	11.6 (30年度)	35.1%	C
施策	効率的で健全な行財政運営の推進				
2	施策のねらい（めざす姿）				
	最小の経費で最大の効果を生み出す行政運営が行われています。 年間の支出をその年の収入でまかなう財政運営が確立されています。				
	指標①：経常収支比率（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	95.6 (20年度)	95.0	97.3	97.6%	C
	指標②：市職員の市民への対応が良くなったと答えた市民割合（市民意識調査）（％）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	26.1 (20年度)	30.0	20.4 (30年度)	68.0%	C
	指標③：職員一人あたりの人口（人）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
147.7 (20年度)	160.3	147.0	91.7%	C	

施策	広域行政の推進				
3	施策のねらい（めざす姿）				
	自治体間の広域的な連携により、行政が効率化し、市民の利便性や福祉が向上しています。				
	指標①：共同処理事務数（件）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	4 (20年度)	増加	5	—	A
	指標②：公共施設の共同利用数（件）				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
	0 (20年度)	増加	0	—	B
	指標③：広域要望の実現度				
	基準値	目標値	実績値	達成率	評価
— (20年度)	増加	0	—	B	

※目標値・実績値・達成率は、令和2年度の数値です。令和2年度に事業実績がない場合は、直近の実績値を表示しています。

※達成率は、小数点第二位以下を切り捨てています。

第3 鎌ヶ谷市総合基本計画後期基本計画の総括

本市は、市制施行の前年となる昭和45年3月に、「市制施行の実現」と「農村都市から住宅都市への転換」を目指すとともに、都市計画事業等を推進するため、「鎌ヶ谷町総合開発計画」を策定し、翌年9月に、市制施行を迎えました。

その後、急激な人口増加や都市環境、社会情勢の変化に対応するとともに、本市の目指す姿の実現のため、昭和52年には「自然と調和した住みよい街づくり」を目標とする「鎌ヶ谷市総合基本計画」、昭和61年には「緑とふれあいのあるふるさと 鎌ヶ谷」を都市像とする「鎌ヶ谷市新総合基本計画」、平成13年には「鎌ヶ谷市総合基本計画 一かまがや レインボープラン21ー」を策定し、今日まで、市民、事業者、行政との協働により、まちづくりに取り組んできました。

この間、東武野田線（東武アーバンパークライン）（以下「東武野田線」という。）及び新京成線の高架化、全公共施設の耐震化、きらり鎌ヶ谷市民会館の整備、学校給食センター、消防本部庁舎及びくぬぎ山消防署の建替え、陸上競技場のリニューアルをはじめとした事業を実施し、暮らしやすい生活環境の整備に努めて来たほか、市内全小中学校のエアコン整備、待機児童ゼロのための保育所整備、子ども医療費の助成拡大、教育環境の整備など、子育て支援及び教育施策の充実を図っています。

特に、新鎌ヶ谷駅周辺地区は、平成16年のまちびらきを契機に、大型商業施設、総合病院をはじめとした医療施設、保育園などが整備され、さらに平成22年に成田スカイアクセス線が開通し、本市の新たな顔となる広域交流拠点として整備されています。

これらの取組みにより、本市の人口は、平成30年に11万人に到達するなど、市制施行から約半世紀の間に大きな発展を遂げてきました。

上述のとおり、平成23年度から令和2年度までの計画期間では、本市の財政状況は、国の三位一体の改革などを要因に、平成19年度決算では危機的状況にありましたが、徹底した行財政改革を推進することで確保した財源をまちづくりに積極的に活用してまいりました。

今後は、令和3年4月にスタートした新たな「鎌ヶ谷市総合基本計画」に基づき、「みんなで作るふるさと 鎌ヶ谷」という基本理念を念頭に、本市が目指す将来の姿（都市像）となる「人と緑と産業が調和し 未来へひろがる 鎌ヶ谷」を実現するため、まちづくりの主体となる市民、事業者、行政が目標を共有し、お互いに連携、協力しながら、将来像の達成に向けた取組みを進めてまいります。

新たな「鎌ヶ谷市総合基本計画」の概要

1 構成等

- | | |
|----------|--------------------|
| (1) 基本構想 | 令和3年度～令和14年度（12年間） |
| (2) 基本計画 | |
| 前期基本計画 | 令和3年度～令和8年度（6年間） |
| 後期基本計画 | 令和9年度～令和14年度（6年間） |
| (3) 実施計画 | |
| 第1次実施計画 | 令和3年度～令和8年度（6年間） |
| 第2次実施計画 | 令和9年度～令和14年度（6年間） |

※実施計画は、計画期間を6年間とし、3年ごとに補正版として見直しを行います。

2 まちづくりの基本理念

「みんなで作るふるさと 鎌ヶ谷」

3 鎌ヶ谷市が目指す将来の姿（都市像）

「人と緑と産業が調和し 未来へひろがる 鎌ヶ谷」

4 5つの基本目標

- 基本目標1 誰もが健康でいきいきと暮らせるまち（保健・福祉）
- 基本目標2 子どもの生きる力をはぐくむまち（子育て・教育）
- 基本目標3 自然と調和した 災害に強いまち（安全・環境）
- 基本目標4 にぎわいと活力に満ちた緑あふれるまち（都市基盤・産業）
- 基本目標5 豊かな心と生きがいを実感できるまち（生涯学習・文化・スポーツ）